



2021年11月5日

各位

会社名 ハビックス株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉村 和彦
 (JASDAQ コード番号: 3895)
 問合せ先 常務取締役 伊神 清隆
 電話 058-296-3911 (代)

2022年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向などを踏まえ、2021年5月11日に公表いたしました通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,000	500	500	350	44.56
今回発表予想 (B)	11,500	20	40	70	8.89
増減額 (B-A)	△1,500	△480	△460	△280	
増減率 (%)	△11.5	△96.0	△92.0	△80.0	
(ご参考)前年実績 (2021年3月期)	10,647	768	824	561	71.51

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が延長されたこと等に伴い、外食産業市場向け製品の受注が伸び悩んだこと、また衛生材料市場におきましても、コロナ禍における急激な出生率の低下等により、紙おむつ向け製品の販売数量が減少したことから、大変厳しい状況にて推移しました。

また、当第2四半期連結累計期間における各利益につきましては、主要原材料であるパルプ価格の急騰、燃料価格の高騰、加えて為替相場が円安方向に推移したことにより製造コストが急激に上昇する中、販売価格の修正を押し進めたものの、製造コストの上昇を十分に補うまでには至らず、大きく減少することとなりました。

以上の当第2四半期累計期間の業績を踏まえて、2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、今後コロナ禍の収束により市況の回復を期待するものの、為替相場や原燃料価格の動向には不安定要素もあることから、売上高、各利益ともに前予想を下回る見込みといたしました。

(注)上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上